

- G7が立ち上げた**グローバル・インフラ投資パートナーシップ(PGII)**は、民間セクターやパートナー国と連携し、気候変動及びエネルギー危機の是正、サプライチェーンの強靱性の向上、デジタル・インフラや交通網を通じた連結性の強化、より強く持続可能な保健システムの改善、及び、ジェンダー平等の進展に資する投資を推進。
- **以下を含め、G7各国が、様々な主体と連携して実施する公的及び民間投資の象徴的な案件(フラッグシップ・プロジェクト)を掲載。**

【気候変動・エネルギー】

- ① ナミビアでグリーン水素の製造を推進。関連する運輸交通インフラ・港湾整備と能力強化を支援(EU)。
- ② エジプトで500メガワットの風力発電所2か所を建設(JBIC、NEXI)(日本)。
- ③ アルゼンチンで再生可能エネルギーによる発電能力の強化に取り組む企業を支援(加)。
- ④ インドで気候変動対策等に資するスタートアップ企業にJICA、欧州投資銀行とも連携し投資(英)。

【サプライチェーン強靱化、連結性強化】

- ⑤ コンゴ(民)とアンゴラの港(ロビト市)をつなぐ鉄道等の回廊を強化(米)。
- ⑥ フィリピン、インド、バングラデシュにおいて地下鉄、高速鉄道、道路、港湾等を整備(日本)。
- ⑦ インドネシアでスラバヤ市の公共交通機関の改善等を支援(独)。
- ⑧ エジプトでアレクサンドリア空域の航空管制施設と通信システムを最新化(仏・EU)。
- ⑨ 北アフリカと欧州間で海底ケーブル建設(伊・EU)。中央アジア(通信)、カリブ諸国(海上交通)を支援(EU)。

【その他】

- ⑩ アフリカでワクチン等の医薬品の製造能力を強化し、医薬品や医療技術へのアクセスを改善(EU)。
- ⑪ 全世界で気候変動、食料安全保障、金融包摂の分野別の融資枠(計40億ドル)を創設(JICA)(日本)。